

## 新火葬場は全市民が利用できるものに

無党派  
谷澤政司



**問** 平成の市町村合併により、広大な市域となったことから、上宝町、荘川町、久々野町、朝日町、高根町など支所地域からの距離や住民の居住状況を考慮し、高山地域に新火葬場を建設することに取り組む考えはないか。

**答** 提案された意見や様々な意見を参考に候補地をどうすべきか検討を進める。



## 市公式スマートフォンアプリの導入について

高山市政クラブ  
石原正裕



**問** 市ホームページは情報量が多く、知りたい情報を得るのに時間がかかる。市公式スマホアプリを導入することで知りたい情報を端的に得られることや、災害時の避難の際、道路や河川の情報カメラと関連することで、現状を把握し安全に避難ができると考えるが。

**答** 市ホームページについては、情報量が多くなってきており、市民の皆様が欲しい情報にたどり着くのに時間を要することは認識している。市民が望む情報や緊急情報を取得し易く、利便性の良いアプリ導入の検討を進めていく。



## 森林空間を活用した森林サービス産業の創出

高山市政クラブ  
西本泰輝



**問** 健康、観光、教育などの多様な分野が森林空間とつながる森林サービス産業について、行政の多様な分野が連携し取り組む体制を早期に整備すべきではないか。また、その創出・推進のため、産学官連携や協働のまちづくりによる検討委員会などを設置してはどうか。

**答** 各部署が行っている、あるいは今後予定している施策について、森林サービス産業の展開につながる施策を精査し連携を図っていく。また、有識者や森林空間を活用している事業者、市民団体などと情報共有を図りながら、森林サービス産業創出へ向けた研究を進める。



## 美しい風景の江名子川を守ろう!

高山市政クラブ  
西田 稔



**問** 県の計画により江名子川において概ね10年に1回発生する恐れのある洪水対策として宮川合流点付近の河床掘削、愛宕橋下流付近の河床掘削と河道拡幅が実施されているが今後の事業予定は。また上流部では調節池の建設が計画されているが今後のスケジュールは。

**答** 県では荏名神社付近の整備に河床掘削と護岸嵩上げを計画している。来年度から地元調整や関係者協議を進める。調節池は昨年度までに測量と地質調査が完了し今年度は予備設計が行われ、来年度以降は予備設計及び詳細設計、追加調査と地元調整を図っていく予定である。

